

東地域包括支援センター

一人ひとりの支援から広がる地域の未来

東圏域の紹介



担当地区: 北条・南鯖石・中鯖石・高柳
 人口: 5,150人(R7.3月時点)
 高齢化率: 54.9%(市全体 36.2%)
 介護認定率: 21.3%(市全体 19.3%)
 その他特徴: 町内会、隣近所の繋がりが強い。交通手段が限られている

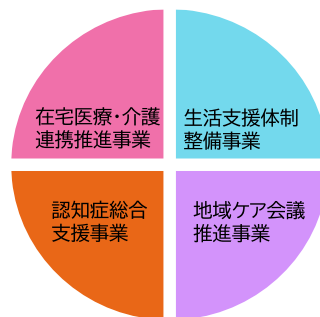
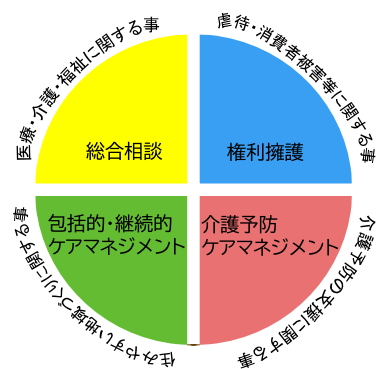


包括事務所



高柳地区

包括支援センターのさまざまな事業



実際にあった相談 その①

○75歳 男性
 ○単身生活 頼れる親族なし

①町内会長から
 様子が心配と包括へ相談

②民生委員との
 情報共有及び同行訪問

③救急搬送



実際にあった相談 その①

病院へ訪問、身体機能や治療状況と本人の意向の確認し、今後の生活について相談

家に帰りたいけど、自宅は散らかっているし、今後の生活が心配...

看護師

本人

ケースワーカー

包括センター

まずは、自宅の環境を整えましょう！



住み慣れた自宅での生活に戻ることが出来ました！

包括支援センターの活動として大事な事



01 包括支援センターの存在を周知し、早めの相談を促していく事

02 医療機関、町内会長、民生委員、地域住民との協力体制やそのためのネットワークを作り出す事

実際にあった相談 その②

○86歳女性
○長男との二人暮らし
○介護保険サービス利用なし

①長男より相談あり

金目のもん出さんかい！
家ん中見させてもらうぞ

帰って下さい！！

②注意喚起チラシを作成
地区民生委員会議などで
情報提供を実施

ご注意ください

怖いねえ
隣の一人暮らしの
おじいちゃんにも
伝えなざや



実際にあった相談 その②

③該当地域での消費者被害啓発を企画・実施

包括支援センターの活動として大事な事

町内会長とも話を
して人を集めてもらえ
るよう相談しましょう

チラシを全戸配布して
たくさんの人に参加して
欲しいですね

03 1つのケースから地域全体への波及効果のある取り組みを意識

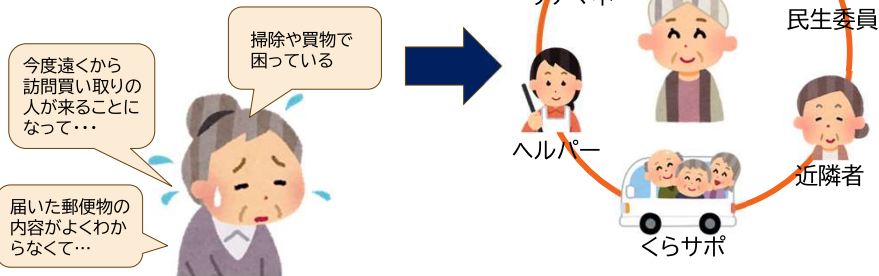


寸劇を用いながら、
住民の人に消費者被害を
身近に感じてもらうのは
どうでしょう？

04 地域の中で支えあい、見守り合う体制づくりの支援

実際にあった相談 その③

- 88歳女性 要支援1
- 単身生活 身寄り無し
- 軽度認知症



実際にあった相談 その③

エンディングノートの作成

東包括オリジナル
エンディングノート

書いておくと
安心するわ

一緒に
考えましょう

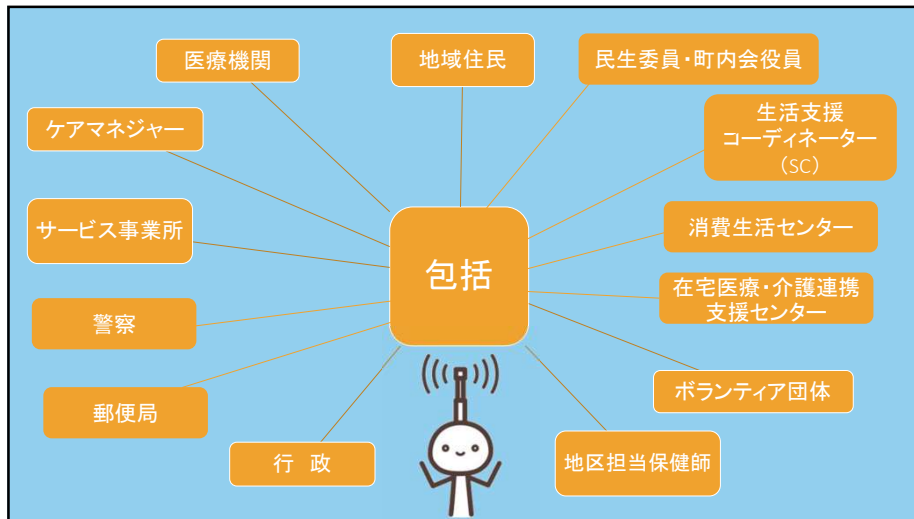
包括支援センターの
活動として大事な事

05

自分らしく生活するための
体制を整えていく視点をもつ事

06

本人の意志決定を支援し、
意向に寄り添った支援を行う事



ご清聴ありがとうございました！